

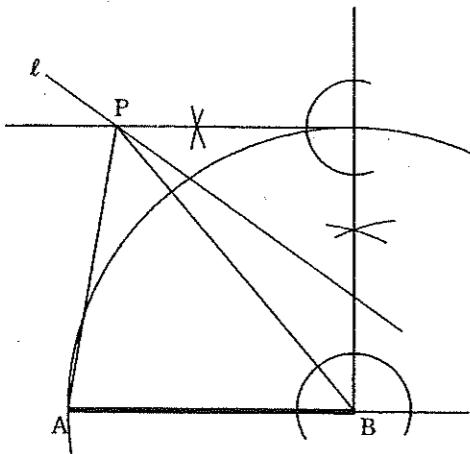
正 答 表

数 学

(31—青)

1		点
[問 1]	5	5
[問 2]	$\frac{-1 \pm \sqrt{3}}{2}$	5
[問 3]	2 通り	5
[問 4]	$\frac{2}{5}$	5
[問 5]		5

[解答例]



※ の欄には、記入しないこと

2		
[問 1]		$y = -\frac{3}{5}x + \frac{36}{5}$
	(1)	7, 28
[問 2]	(2)	【途中の式や計算など】
		10
[解答例]		
<p>直線 m の式を、 $y = 2x + n \cdots ①$ とおく。</p> <p>①が $P(2, p)$ を通るから、 $p = 4 + n$ より $n = p - 4$</p> <p>したがって、直線 m の式は、 $y = 2x + p - 4 \cdots ②$</p> <p>$y = 0$ のとき、 $x = \frac{4-p}{2}$ であるから、 $Q\left(\frac{4-p}{2}, 0\right)$</p> <p>$\triangle OPQ$ の面積が 8 cm^2 より、 $\frac{1}{2} \times \left(0 - \frac{4-p}{2}\right) \times p = 8$</p> <p>整理して、 $p^2 - 4p - 32 = 0$ $(p+4)(p-8) = 0$</p> <p>$p > 4$ より、 $p = 8$</p> <p>これを②に代入して、直線 m の式は、 $y = 2x + 4 \cdots ③$</p> <p>また、点 A は曲線 f 上の点であるから、 $A(a, a^2)$ とおく。</p> <p>点 A は直線 m 上の点でもあるから、③に代入して、 $a^2 = 2a + 4$ $a = \frac{2 \pm 2\sqrt{5}}{2} = 1 \pm \sqrt{5}$</p> <p>点 A の x 座標は点 P の x 座標より大きいので、 $a > 2$ より、 $a = 1 + \sqrt{5}$</p> <p>y 座標は、 $a^2 = (1 + \sqrt{5})^2 = 6 + 2\sqrt{5}$</p> <p>よって、点 A の座標は、 $(1 + \sqrt{5}, 6 + 2\sqrt{5})$</p>		
(答え)	$(1 + \sqrt{5}, 6 + 2\sqrt{5})$	

$$(答え) \quad (1 + \sqrt{5}, 6 + 2\sqrt{5})$$

3		点
[問 1]	38 度	7
[問 2]	【用いた 1 つの条件】 Ⓐ イ ウ	10
	【途中の式や計算、証明など】	
〔解答例〕		
条件アを選んだ場合の解答例		
<p>$\widehat{BC} = \widehat{CD}$ であるから、 $\angle BAC = \angle CAD \cdots ①$</p> <p>円の半径なので、 $OA = OC$</p> <p>$\triangle OAC$ は二等辺三角形であるから、 $\angle OAC = \angle BAC = \angle OCA \cdots ②$</p> <p>①、②より $\angle CAD = \angle OCA$</p> <p>錯角が等しいので、 $OC \parallel AD$</p>		
<p>$OC \parallel AD$ と、 $AD = 3\text{ cm}$, $OC = 2\text{ cm}$ より、 $AD : OC = AP : OP = 3 : 2$</p> <p>$BP = x\text{ cm}$ とすると、 $(x+4) : (x+2) = 3 : 2$</p> <p>これを解いて、 $x = 2$</p>		
(答え)		2 cm
[問 3]	$\frac{\sqrt{7}}{4}\text{ cm}^2$	8

(答え) 2 cm

小計 1	小計 2	小計 3	小計 4

4		
[問 1]	(1)	$\sqrt{34}$ cm
[問 1]	(2)	14 cm ³
[問 2]	【途中の式や計算など】	10
[解答例] $\triangle APQ$ は、 $AQ=PQ$ の二等辺三角形だから、 $AP=x$ とすると、 $BQ=\frac{x}{2}$ したがって、 $QF=7-\frac{x}{2}$ $\triangle APQ$ と $\triangle QFG$ の面積が等しいから、 $\frac{1}{2} \times x \times 3 = \frac{1}{2} \times 4 \times \left(7 - \frac{x}{2}\right)$ これを解いて、 $x = \frac{28}{5}$ よって $AP = \frac{28}{5}$ これより、 $BQ = \frac{14}{5}$ $PE = 7 - \frac{28}{5} = \frac{7}{5}$ $QF = 7 - \frac{14}{5} = \frac{21}{5}$ BD は長方形 ABCD の対角線より、 $BD=5$ したがって、四角形 PEFQ の面積は、 $\frac{1}{2} \times \left(\frac{7}{5} + \frac{21}{5}\right) \times 3 = \frac{42}{5}$ $\triangle QBD$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 5 \times \frac{14}{5} = 7$ よって、四角形 PEFQ と $\triangle QBD$ の面積比は、 $\frac{42}{5} : 7 = 6 : 5$		7 8 10

$$(四角形PEFQの面積) : (\triangle QBDの面積) = 6 : 5$$

受検番号